提案書類一式チェックリスト

* *提案様式は、1）～12）です。*
* *応募期限を厳守してください。いかなる理由であれ、一切の遅れは認められません。いずれかのファイルの提出が無い場合は、応募を無効とみなします。*
* *提出する書類の該当箇所にチェックをして、本チェックリストも提出してください。*
* *4),5),10),11),12)以外の様式は、１つのPDFファイルで、まとめて提出してください。ファイル名は、「応募者の法人名(株式会社等の法人種別は省略)\_提案書類一式.pdf」としてください。*

1）～11）の提出は必須です。

1)　提出書類一式チェックリスト【チェックリスト】

2)　ビジネスモデルキャンバス【追加資料1】

3)　助成事業実施計画書【追加資料2】

4)　応募体制図（Power Pointファイル）【追加資料3】

ファイル名は、「応募者の法人名(株式会社等の法人種別は省略)\_体制図.ppt」としてください。

5)　提案者一覧表（Excelファイル）【追加資料4】

ファイル名は、「応募者の法人名(株式会社等の法人種別は省略)\_提案者一覧表.xls」としてください。

6) 利害関係の確認について【追加資料5】

7) 主任研究者研究経歴書【追加資料6】（公募要領に従ってください。）

8) 若手研究者（40歳以下）及び女性研究者数の記入について【追加資料7】

9) NEDO研究開発プロジェクトの実績調査票（企業のみ）【追加資料8】

10) 財務データ入力フォーム（Excelファイル）【追加資料9】

ファイル名は、「応募者の法人名(株式会社等の法人種別は省略)\_財務データ.xls」としてください。

11) 会社案内等、会社概要をまとめた資料

（A4サイズと異なる場合は、応募者がA4サイズで用意してください。）

12) 貸借対照表、損益計算書及びキャッシュフロー計算書等の直近３年分の経営状況を示す書類等

（応募者がA4サイズで用意してください。）

追加資料１

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 代表提案者情報 | 法人名 | *株式会社ネド* | 役職 | *代表取締役* | 氏名 | *根戸太郎* |  |
|  | 法人名 |  | 役職 |  | 氏名 | *根戸花子* |
| 連携する事業会社名 | *株式会社○○○、△△株式会社、□□株式会社（予定）、●○大学、国立◎◎病院* | | | | | | |
| 応募分野 | □自動走行・モビリティサービス　□ものづくり・ロボティクス　□プラント・インフラ保安　□スマートライフ　□バイオ・素材 | | | | | | |
| 助成事業の名称 | *○○○○○（e-rad申請と同一の名称、40文字以内の短く簡潔な内容としてください。）* | | | | | | |

**ビジネスモデルキャンバス**

* *イタリックの青字で示した事項を図表や文章で記載してください。*
* *表サイズと黒文字は変更しないでください。*
* *吹き出しとイタリックの青字を削除して、本資料を提出してください。*
* *原則として、1枚に収まるように記載してください。*

**基盤**

*事業内容の要点を具体的に示し、連携するパートナーのほか、販売代理店、営業活動の委託先、システム運営保守会社等、事業を実行する際の主要なパートナーを示してください。また、事業を行う上で、特許技術、資金源、人材等の主要リソースがあれば示してください。*

**資金**

*人件費、広告宣伝費、製造費、保守費等を含めてコスト構造を示しつつ、誰から、いくらで、どのように売上と収益を得るのかを、市場規模、無料または有料ユーザー（登録料、仲介料、リース料）等をふまえて、具体的に示してください。*

**顧客**

*顧客のニーズ・ペインを示し、どんな関係性（接点、関係維持、展開手段）なのか示してください。*

**価値**

*顧客に提供する事業の存在価値、どのような価値（効率向上、コスト低減、社会課題解決、波及効果等）を与えるのかを示してください。*

【追加資料2】

* *吹き出しとイタリックの青字部分を削除の上で提出してください。*

***（注）本資料は外部有識者による審査に付されますので、審査材料として十分な内容を記述してください。***

助成事業実施計画書

**１．実施計画の細目**

(1)事業目的、目標及び事業による効果

①事業目的

***マーケットの現状及び将来の規模、競争環境等を踏まえて、事業の結果、達成したい内容ついて具***

***体的かつ簡潔に説明してください。***

***（500文字～2000文字）***

②事業目標

* ***①の事業目的を達成するために、本事業で何をどのレベルまで目指すのか明記してください。***
* ***研究開発の目標と現状の水準との対比を数値で記入するなど、具体的かつ簡潔に説明してください。この目標の設定理由と達成手段についても説明してください。目標設定理由の説明にあたっては、国内外の動向、既存の技術との関連、差別化の観点等を踏まえ、具体的かつ簡潔に説明してください。***
* ***複数の助成先による共同提案の場合、目標や理由等はそれぞれ明示してください。***

***（500文字～2000文字）***

　　③事業による効果

***一般的に期待される効果に加えて、助成事業終了後、本事業の実施により、国内生産・雇用、輸出、内外ライセンス収入、国内生産波及・誘発効果、国民の利便性向上等、様々な形態を通じ、我が国の経済再生に如何に貢献するかについて、バックデータも含め、具体的に説明してください。また、費用対効果について可能な限り定量的な記載を求めてください。***

***（500文字～1500文字）***

(２)事業概要

* ***本事業で実施する事業内容をわかりやすく、簡潔に記載してください。***
* ***本内容は、（１）の事業目的、目標等を踏まえた内容としてください。本項目に記載される事業概要が詳細化されたものが、（３）事業内容となるようにしてください。***

***（500文字～1500文字）***

(3)事業内容

* ***下記①の例を参考に、記述してください。***
* ***（１）の事業目的、目標等を達成するために必要な技術開発の内容を説明してください。***
* ***研究項目ごとに実施機関（担当）及び実施時期が明らかになるようにしてください。***
* ***研究項目ごとに、達成目標、技術課題、克服手段を明記してください。達成目標は、数値等を用いるなど定量的かつ明確な説明を目指してください。技術課題や克服手段は、図表を用いる等分かりやすく説明してください。***
* ***内容に新規性、独創性、優位性があると考えられる場合は、説明をしてください。***
* ***委託又は共同研究を行う場合は、それぞれの役割分担を明確に説明してください。***

1. ***××××の検討（担当：□□□株式会社、×××株式会社）（実施時期：2020年10月～20○○年○月）***

***達成目標：　本研究項目の達成目標について、具体的かつ簡潔に記述してください。***

***技術課題：　目標を達成するための技術課題について、具体的かつ簡潔に記述してください。***

***克服手段：　技術課題の解決手段について、500～1000文字程度で説明してください。複数手段がある場合は、それぞれ記述してください。実施者が複数の場合は、役割分担を明確にして記述してください。***

1. ***××××の試験（担当：△△△株式会社）（実施時期：20○○年○月～20○○年○月）***

***・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・***

***・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・***

***・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・***

1. ***××××の設計（担当：○○○株式会社）（実施時期：20○○年○月～20○○年○月）***

***・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・***

***・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・***

***・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・***

1. ***××××の製作（担当：○○○株式会社） （実施時期：20○○年○月～20○○年○月）***

***・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・***

***・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・***

***・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・***

1. ***××××の開発（担当：○○○株式会社）（実施時期：20○○年○月～20○○年○月）***

***・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・***

***・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・***

***・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・***

1. ***××××の評価（担当：国立研究開発法人▽▽▽）（実施時期：20○○年○月～20○○年○月）***

***・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・***

***・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・***

***・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・***

1. ***××××の海外調査（担当：○○○株式会社）（実施時期：20○○年○月～20○○年○月）***

***・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・***

***・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・***

***・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・***

1. ***××××委員会の開催（担当：○○○株式会社）（実施時期：20○○年○月～20○○年○月）***

***・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・***

***・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・***

***・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・***

**２．実施計画**

***上記「１.(3)事業内容」であげた各技術開発項目の実施計画を記載してください。***

***「１.(3)事業内容」との対応関係が分かるように個々の研究項目の番号を記載してください。***

***克服手段が複数ある場合等、行の追加を行っても構いません。***

***不要な列がある場合は適宜削除してください。***

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業項目 | 2020年度 | | 2021年度 | | | |
| 10月～12月 | 1月～3月 | 4月～6月 | 7月～9月 | 10月～12月 | 1月～2月 |
| 1. ***×××の検討***   ***②×××の試験***  ***③×××の設計***  ***④×××の製作***  ***⑤×××の開発***  ***⑥×××の評価***  ***⑦×××の海外調査***  ***⑧××委員会の開催*** |  |  |  |  |  |  |

【追加資料5】

利害関係の確認について

* NEDOは、採択審査に当たり大学・研究機関・企業等の外部専門家による採択審査委員会を開催します。この採択審査委員会では公正な審査を行うことはもちろん、知り得た提案情報についても審査以外の目的に利用することを禁じております。
* さらに、採択審査委員の選定段階で、NEDOは利害関係者を排除すべく細心の注意を払っているところですが、さらに採択審査委員本人にも事前に確認を求め、より公平・公正な審査の徹底を図ることといたしております。
* そこで、応募者の皆さまには、採択審査委員に事前提供する情報の記載をお願いいたします。本書類にていただいた「応募者名」、「提案する内容」及び「応募者の情報」を採択審査委員に提示し、自らが利害関係者、とりわけ競合関係に当たるかどうか、の判断を促します。提案書類中の技術的なポイントについては、競合関係を特定することが可能と考える技術的なポイントを問題ない範囲で記載いただけますようお願いいたします。
* また、NEDOが採択審査委員を選定する上で、利害関係者とお考えになる者がいらっしゃる場合には、最下欄に任意で記載いただいても構いません。なお、採択審査委員から、利害関係の有無の判断がつかないとのコメントがあった場合には、追加情報の提供をお願いする場合がございますので、御協力をお願いいたします。

|  |
| --- |
| （応募者名）  ***○○株式会社*** |

|  |
| --- |
| （開発テーマ）  ***○○の事業化を目指した開発*** |

|  |
| --- |
| ***（技術的なポイント）*** |

|  |
| --- |
| ***（利害関係者とお考えになる者がいらっしゃる場合には、任意で御記載ください。いらっしゃらない場合は、無し、と記載してください。）*** |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |  | 経歴書作成日： 【追加資料6】 | |  | | |
| 主任研究者　研究経歴書 | | | | | | | | | | | |
| 氏名 | | | |  | | | | | | | |
| フリガナ | | | |  | | | | | | | |
| 生年月日（西暦） | | | |  | | | | | | | |
| 所属研究機関のe-Rad研究機関コード（10桁） (所属研究機関の研究代表者は必須。) | | | |  | | | | | | | |
| e-Rad研究者番号（8桁） （所属研究機関の研究代表者は必須。代表者以外は不明または保有していない場合は省略可） | | | |  | | | | | | | |
| 所属 | | | |  | | | | | | | |
| 部署名 | | | |  | | | | | | | |
| 役職名 | | | |  | | | | | | | |
| 所属機関の研究者代表 （該当：１　非該当：２） | | | |  | | | | | | | |
| 最終学歴 | | | |  | | | | | | | |
| 学位 | | | |  | | | | | | | |
| 学位取得年（西暦） | | | |  | | | | | | | |
| 研究開発経歴（西暦　※現職含む） | | | | | | | | | | | |
|  | 年 | ～ | 年 | 研究開発内容 | | | | | | | |
|  | ～ |  |  | | | | | | | |
|  | ～ |  |  | | | | | | | |
|  | ～ |  |  | | | | | | | |
|  | ～ |  |  | | | | | | | |
|  | ～ |  |  | | | | | | | |
|  | ～ |  |  | | | | | | | |
|  | ～ |  |  | | | | | | | |
|  | ～ |  |  | | | | | | | |
|  | ～ |  |  | | | | | | | |
|  | ～ |  |  | | | | | | | |
| 受賞歴（西暦　※年月） | | | | | | | | | | | |
|  | 年 | 月 |  | 主催者名 | 表彰制度名称 | 受賞名称 | 受賞件名 | | | | 備考 |
|  |  |  |  |  |  |  | | | |  |
|  |  |  |  |  |  |  | | | |  |
|  |  |  |  |  |  |  | | | |  |
|  |  |  |  |  |  |  | | | |  |
|  |  |  |  |  |  |  | | | |  |
| 当該研究開発に関連する最近5年間の成果等（各主要なもの10件以下） | | | | | | | | | | | |
| 論文 | 発行年 | 月 |  | 主な著者１ | 著者２ | 著者３ | 表題 | 論文雑誌名 | 巻（Vol.） | 号 | 備考 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 研究発表 | 発表年 | 月 |  | 主催者名 | イベント名 | 発表者 | 発表タイトル | | | | 備考 |
|  |  |  |  |  |  |  | | | |  |
|  |  |  |  |  |  |  | | | |  |
|  |  |  |  |  |  |  | | | |  |
|  |  |  |  |  |  |  | | | |  |
|  |  |  |  |  |  |  | | | |  |
|  |  |  |  |  |  |  | | | |  |
|  |  |  |  |  |  |  | | | |  |
|  |  |  |  |  |  |  | | | |  |
|  |  |  |  |  |  |  | | | |  |
|  |  |  |  |  |  |  | | | |  |
| 特許等 | 出願年 | 月 | 日 | 出願番号 | 登録番号 | 発明等の名称 | | | | | 備考 |
|  |  |  |  |  |  | | | | |  |
|  |  |  |  |  |  | | | | |  |
|  |  |  |  |  |  | | | | |  |
|  |  |  |  |  |  | | | | |  |
|  |  |  |  |  |  | | | | |  |
|  |  |  |  |  |  | | | | |  |
|  |  |  |  |  |  | | | | |  |
|  |  |  |  |  |  | | | | |  |
|  |  |  |  |  |  | | | | |  |
|  |  |  |  |  |  | | | | |  |
| その他 | 年 | 月 |  | タイトル | 自由記述 | | | | | | |
|  |  |  |  |  | | | | | | |
|  |  |  |  |  | | | | | | |
|  |  |  |  |  | | | | | | |
|  |  |  |  |  | | | | | | |
|  |  |  |  |  | | | | | | |
| 本研究開発プロジェクトにおける役割 | | | | | | | | | | | |
|  | | | | | | | | | | | |

* 研究開発等実施体制の審査のために利用されます。ただし、法令等により提供を求められた場合を除きます。

－ 若手研究者（40歳以下）及び女性研究者数の記入について －

## 【追加資料7】

「第5期科学技術基本計画」（平成２８年１月２２日閣議決定）において、若手研究者や女性研究者の育成・活躍促進が掲げられています。ＮＥＤＯにおいてもこれらの活動を促進するため、その一環として事業における当該研究者の参加予定数について、以下に記入の上、提出をお願いします。いただいた情報は研究開発責任者候補及び主要研究員研究経歴書と併せて、研究開発等実施体制の審査のために利用されます。

※助成先で登録予定の研究者を対象としてください。委託先等は除きます。

※※年齢は研究開始年度の４月１日時点を基準としてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 法人名 | 40歳以下の研究者数  （うち、女性研究者数） | 41歳以上の研究者数  （うち、女性研究者数） |
| ○○株式会社 | ３（１） | １０（２） |
| ○○大学 |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

※必要に応じて、適宜行を追加してください。

【追加資料8】

申請者各位

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

－ NEDO研究開発プロジェクトの実績調査票の記入について －

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）では、研究開発プロジェクトの実施について、その成果を把握するとともに研究マネジメント改善や技術開発戦略への反映を図りたいと考えており、本調査を実施いたします。下記のとおり提出くださいますようお願いいたします。

調査結果については、NEDO内において、厳重な管理の下で取り扱うこととしており、情報を外部に公表する場合には、統計処理するなど企業名が特定されないよう細心の注意を払わせていただきます。

なお、本調査は採択審査に活用しますので、必ず提出をお願いいたします。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 対象者 | 提案書の実施体制に含まれる全ての実施者（再委託先、共同実施先を含む）のうち、企業のみが対象です。技術研究組合については、構成する全ての法人のうち企業のみが対象です。  なお、同一年度において同一法人当たり一回の御協力をお願いします。他のNEDO事業公募時に提出している場合は、調査票の提出済み欄にチェックして提出ください。 |
| 対象プロジェクト | 対象者が過去に実施したNEDOの研究開発プロジェクト（再委託先、共同実施先を含む）。  ただし、対象は、過去15年間（前身の特殊法人での案件を含む）のプロジェクト。  また、同一年度にNEDOへ企業化状況報告書を提出するもの、追跡調査にて御回答いただくものは除きます。（補足QA参照） |
| 記入方法 | 調査票に記入してください。  対象が5件以上ある場合には、売上げや成果の活用面で高く評価できるものから5件（1者当たり）を対象者で選定してください。  調査票は対象者ごと、プロジェクトごとに複製して利用ください。  ＜記入上の注意＞  ○実用化の定義  顧客評価（認定用）サンプルの作成や量産試作の実施、製造ライン設置、原価計算、製品ラインアップ化（カタログ掲載）、継続的な売上げ発生　等  ○その他NEDO成果として認識するもの  直接的なものに限らず、波及効果・派生技術・知財ライセンス・技術移転等も含みます |
| 提出方法 | 公募期限までに、対象者ごとにまとめて提出してください。 |
| 問合先及び提出先 | 提案書と同じ。 |
| その他 | 記載いただいた内容に関して、問い合わせさせていただくことがあります。 |

以上

NEDO研究開発プロジェクトの実績調査票

・企業ごとに本票を複製して記入してください。

・実施実績が多くある場合は、効果が大きい順に複数（最大５種）お書きください。

・提案書とは別にNEDOへ直接提出してもかまいません。

|  |  |
| --- | --- |
| １．今回提案するプロジェクト | ***○○プロジェクト*** |
| ２．企業名 | ***○○株式会社*** |
| ３．記載免除条件 | ＜下記に該当する場合チェックしてください。過去の実施実績欄の記載は不要です。＞  □ 過去15年間、NEDOプロジェクト実施実績なし  □同一年度に既に他の公募にて提出済  （応募事業名：○○○技術開発　公募期間：○○○○年○月○日～○○○○年○月○日） |
| ４．直近の報告 | □ 類似の調査で報告済（調査名：○○に関する調査）  □ 同一年度追跡調査で報告済（※プロジェクト終了後6年以内）  （該当プロジェクト名：P00000　　○○技術開発）  □ 同一年度に企業化状況報告書（又は実用化状況報告書）で報告済  （※特定の助成事業\*1終了後6年以内、基盤技術研究促進事業終了後11年以内又は16年以内）  ***（該当制度名：○○事業）*** |
| ５．過去の  実施実績① | ***※過去15年以内に実施したNEDOプロジェクトの成果について記載してください。なお、「3. 記載免除条件」に該当する場合は、本項目の記載は一切不要です。また、「4. 直近の報告」に記載した事業ついては、記載不要です。ただし、上記のいずれかに該当する場合でも、報告内容に変更があった場合は、本項目を記載いただいてかまいません。（直接的なものに限らず、波及効果・派生技術・知財ライセンス・技術移転等も含む）***  ●プロジェクト番号・名称：P00000 ○○技術開発  ●実施期間：○○年度～○○年度  ●プロジェクトで生み出した技術的成果と実用化の状況：  （例）・当該事業で開発した○○○技術を、△△△製品の×××として活用している。  ・当該事業で開発した○○○技術を利用して△△△の製造をしている。  ・当該事業で取得した○○に関する特許を他社にライセンス供与している。  ●成果が活用されている製品名：  ●直近の売上額：  ●その他（社会的便益、CO2削減効果、雇用創出など）：  ●記入者連絡先  □　提案者と同じ  □　それ以外  所属・氏名：　　　　　　　　　　　　　住所：  電話：　　　　　　　　　　　　　　　e-Mail： |

|  |
| --- |
| （留意事項）  ＊1：対象となる助成事業：  ・福祉用具実用化開発推進事業　　・産業技術実用化開発助成事業　　・大学発事業創出実用化研究開発事業　　・国民の健康寿命延伸に資する医療機器・生活支援機器等の実用化開発  ・課題設定型産業技術開発費助成金交付規程を適用する事業（下記リンク先ページ下部）のうち助成を受けている方  <https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/hojo_josei_manual_manual.html>  ・御回答いただきました情報は、厳重な管理の下で取り扱うこととし、情報を外部に公表する場合には、統計処理するなど機関名等が特定されないよういたします。 |